

異文化トレーニングマニュアル

職業能力開発大学校研修研究センター
「異文化民族の教育訓練に関する調査・研究」委員会

はじめに

いま、世界はボーダレスの時代といわれ、世界各地において日本人が活躍する時代になった。同時に日本も海外から多くの企業進出を受け入れ、多くの技術者等の労働者が来て活躍している。この現象は今後、日本が好むと好まざるとに関わらず拡大していくであろう。

未曾有の好景気に沸いたバブル最盛期には外国人入国者数が390万人にもものぼり、それでも中小企業においては労働力が不足して不法就労するものがあとをたたない状態にあった。そうした状況の中で海外からの労働者と事業主・現場担当者等の間に多くのトラブルが発生する結果となっている。

これまで外国人労働者を雇用した経験のない日本の企業においては、そのトラブルの多くが日本との社会環境のちがひ、生活習慣のちがひなどから生じるものが少なくない。

いま、わが国では、海外から多数の研修生を受け入れているほか、一定期間の研修を経た上で、研修成果等の評価を行い一定の水準に達したこと等の要件を満たした場合に、その後雇用関係の下で技術・技能等を修得できる「技能実習制度」が実施されている。こうした現場にも同じようなトラブルが発生しており、事業主・現場担当者からその対応策を求められているところである。

この度労働省より要請を受け「異文化民族の教育訓練に関する調査・研究」プロジェクトを設け、調査・研究を行った。

本書はプロジェクトにおけるその対応策の一つとして、事業主・現場担当者、海外からの研修生、これから海外に派遣される技術者等を対象に「異文化の理解」を高める方法について、この分野の第一人者であり、プロジェクトメンバーでもある日本大学国際関係学部教授の西田司氏に「異文化トレーニングの歴史」、「シミュレーション訓練方法の実際」、「バファ・バファ実習の試み」等について執筆していただいたので紹介するものである。

1994年3月

職業能力開発大学校

研修研究センター

所長 城 哲 也

教材情報資料 No.13

異文化トレーニングマニュアル

発行	1994年3月
編集・発行人	職業能力開発大学研修研究センター 所長 城 哲 也 〒229 相模原市橋本台4-1-1 TEL 0427-63-9047 (広報普及室)
印刷	株式会社 相模プリント 〒229 相模原市東橋本1-14-17 TEL 0427-72-1275 (代)
